

2024年3月1日

各関係大学学部長
各関係大学院研究科長 殿
各関係機関長

慶應義塾大学法学部長
堤林 剣
(公印省略)

専任教員の募集について (依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび当学部では下記の要領により専任教員の募集を行うことになりました。つきましては、貴学関係方面へご周知いただき、適任者の応募についてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 職名及び人数： 教授または准教授または専任講師、いずれか1名
- 採用予定日： 2025年4月1日
- 勤務形態： 常勤、任期なし
- 勤務地： 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾大学三田キャンパス
- 所属： 慶應義塾大学法学部
- 業務内容、担当科目等：
 - 専門分野における研究
 - 法学部における中国政治史Ⅰ・Ⅱ、地域研究・比較政治基礎、政治学、研究会（ゼミナール）等の授業担当、大学院法学研究科における特殊研究、演習等の授業担当、通信教育課程のスクーリング担当
 - その他学部の業務
- 待遇：
 - 給与： 慶應義塾大学の定めるところによる
 - 定年： 満65歳になる年度の末をもって定年となる
- 社会保険等： 慶應義塾共済組合、雇用保険加入
- 応募資格：



- (1) 博士号を有するか、もしくはそれに準ずる業績を有する者
- (2) 日本語および英語で清朝末期から現代に至る中国政治史について授業、およびその他の業務を行うことが可能な者

10. 提出書類：

- (1) 採用願書（所定用紙）

はじめに下記の〈Web エントリーの手順〉に従って Web エントリーを行い、エントリーフォーム（「採用願書」）をプリントアウトしたものと、その他の提出書類一式を揃えて、書類提出期限内に指定の方法で書類を送ってください。必ず Web エントリーと応募書類の郵送の両方を行ってください。

〈Web エントリーの手順〉

- ① 右記 URL (<http://www.law.keio.ac.jp/employ/>) から Web エントリーページにアクセスする

- ② 必要事項を入力する

- ③ 登録完了後の「採用願書」画面を白黒印刷

注1) 必ずプリンターのある環境で行ってください。

注2) 登録完了後、内容に誤りがあった場合には、再度エントリーを行うのではなく、印刷した「採用願書」の当該箇所を赤字で修正して提出してください。

注3) Web エントリーができない場合には、手書き記入用「採用願書」を送付しますので、事前に書類提出先（第12項）へ書面にて「採用願書」をご請求ください。

- (2) 履歴書（6ヵ月以内に撮影した写真を貼り付けること）

- (3) 業績リスト

(4) 主要業績3編（抜き刷り、またはコピー可）。査読付き学術誌に掲載予定の論文、また編集者からの要求にもとづいて改訂中の論文については、そのことを証明する資料（編集者からの手紙など）を添付すること。

- (5) 学位を証明する書類

- (6) 所見を求めることのできる方、2名分の氏名および連絡先

11. 応募期間： 2024年3月1日（金）－2024年5月31日（金）必着

12. 書類送付先： 〒108-8345 東京都港区三田2-15-45 慶應義塾大学法学部長秘書書留郵便とし、表に「教員応募書類（政治学）在中」と朱書してください。

13. 選考内容：

- (1) 第一次選考： 書類選考

(2) 第二次選考： 2024年7月7日（日）、法学部政治学科3・4年生を対象とすることを想定した辛亥革命に関する日本語での模擬講義（30分）および英語での研究報告

(報告 20 分および英語での質疑応答 30 分) を慶應義塾大学三田キャンパスで選考委員会メンバーに対して行っていただきます。海外在住者については、Zoom を通じた実施も可能です。実施の詳細は、6 月 21 日 (金)、書類選考を通過した者に対してのみメールで通知します。なお、第二次選考に係る旅費、宿泊費などは支給されません。

(3) 口頭研究報告会 :

第二次選考を通過し任用候補者として選考された者に 7 月 26 日 (金) (変更される場合があります)、慶應義塾大学三田キャンパスにおいて法学部スタッフに対して口頭での研究報告を行っていただきます。実施の詳細は、第二次選考を通過した者に対してのみメールで通知します。この報告会への参加にあたり、旅費、宿泊費などは支給されません。

14. 問い合わせ先: 応募資格等不明な点に関するお問い合わせは、書面 (書類提出先に郵送) に限らせていただきます。

15. その他 :

(1) 取得した個人情報 は本人事選考以外の目的には利用しません。

(2) 応募書類は基本的に返却しません。もし返却を希望する場合は、必要な切手を貼った自分宛の封筒を同封してください。

(3) 候補者の性別・国籍は問いません。

以上